

## 平成22年5月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 シンワアートオークション株式会社  
コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉田 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益戸 佳治

四半期報告書提出予定日 平成22年4月14日

TEL 03-3520-0066

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年5月期第3四半期の業績(平成21年6月1日～平成22年2月28日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第3四半期	580	△9.6	△197	—	△194	—	△214	—
21年5月期第3四半期	642	—	△242	—	△238	—	△283	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第3四半期	△3,924.62	—
21年5月期第3四半期	△4,991.52	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第3四半期	1,364	1,258	92.3	22,982.41
21年5月期	1,974	1,473	74.6	26,909.03

(参考) 自己資本 22年5月期第3四半期 1,258百万円 21年5月期 1,473百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年5月期	—	0.00	—		
22年5月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年5月期の業績予想(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	920	△14.5	△125	—	△125	—	△147	—	△2,688.12

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年5月期第3四半期	57,879株	21年5月期	57,870株
② 期末自己株式数	22年5月期第3四半期	3,098株	21年5月期	3,098株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年5月期第3四半期	54,779株	21年5月期第3四半期	57,848株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年1月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。
2. 本資料に記載してあります業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに当社が判断した仮定や予想に基づくものであります。従いまして業績予想は様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績はこれらの予想数値とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成21年12月1日～平成22年2月28日)におけるわが国の経済は、政府の経済対策等により景気底抜けが回避され一部の業種では回復の兆しを見せているものの、中国をはじめとするアジア経済が完全に回復基調へ転じている中であって、我が国の経済回復の遅れがより鮮明となることとなりました。

国内経済指標は、依然として最悪期の水準を脱しているとは言い難く、急激な円高やデフレ経済のさらなる進行、厳しい雇用情勢、設備投資の低迷等、景気の先行きには依然として不透明感が漂っております。

このような環境にあって、当社は引き続き徹底したコスト管理のもと、高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めましたが、落札率は引き続き高いレベルを維持しているものの、オークション出品への様子見観が依然として強く、出品点数の伸び悩みが続く非常に厳しい状況での推移となりました。

当第3四半期会計期間は合計5回のオークションを開催いたしました。それに加えて当社と業務提携関係にある北京匡时国际拍卖有限公司のCouncilオークションの開催があり、これにより取扱高223百万円、売上高53百万円(内商品売上高32百万円)がそれぞれ増加いたしました。

また、当第3四半期会計期間においても在庫商品の評価見直しを実施し、それにより39百万円の評価減を計上しております。

その結果、当第3四半期会計期間は取扱高731百万円(前第3四半期比104.3%増)、売上高189百万円(同51.9%増)、経常損失58百万円となりました。

なお平成22年5月期第1四半期及び第2四半期に係る経営成績に関する定性的情報については、平成22年5月期第1四半期決算短信(平成21年10月9日開示)及び第2四半期決算短信(平成22年1月13日開示)をご参照ください。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態の変動状況

当第3四半期会計期間末におきましては、総資産は1,364百万円となり、前事業年度末より609百万円減少いたしました。これは主に現預金の減少411百万円、オークション未収入金の減少284百万円、商品の減少65百万円及び前渡金の増加156百万円によるものであります。負債は105百万円と前事業年度末より395百万円減少いたしました。これは主にオークション未払金の減少304百万円と買掛金の減少20百万円によるものであります。当第3四半期会計期間は期末直前のオークション開催がなく、オークション未収入金、オークション未払金ともに前事業年度末より減少いたしました。これにより第3四半期会計期間末の自己資本比率は前事業年度末より17.7ポイント増加し、92.3%となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前事業年度末より456百万円減少し、310百万円となりました。当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は393百万円(前第3四半期は844百万円の使用)となりました。これは主に税引前四半期純損失による資金の減少214百万円、オークション未払金の減少による資金の減少304百万円、前渡金の増加による資金の減少156百万円とオークション未収入金の減少による資金の増加284百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は63百万円(前第3四半期は82百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入、解約の差引による資金の減少45百万円、有形固定資産の取得による資金の減少10百万円、貸付による支出19百万円、差入保証金の差入、回収の差引による資金の増加11百万円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増減は少額で、特記すべきことはありません。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年1月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

#### 4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	675,945	1,087,594
売掛金	—	23,428
オークション未収入金	99,071	383,193
商品	195,851	261,494
前渡金	221,020	64,020
その他	88,169	68,721
貸倒引当金	△1,197	△10,054
流動資産合計	1,278,860	1,878,398
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	26,938	27,000
車両運搬具(純額)	1,982	2,578
工具、器具及び備品(純額)	4,990	3,774
有形固定資産合計	33,911	33,352
投資その他の資産		
その他	78,581	71,709
貸倒引当金	△26,610	△8,752
投資その他の資産合計	51,970	62,956
固定資産合計	85,882	96,309
資産合計	1,364,743	1,974,708
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	489	21,439
オークション未払金	36,904	341,079
未払法人税等	2,151	4,264
賞与引当金	1,866	4,336
その他	44,081	107,327
流動負債合計	85,493	478,446
固定負債		
退職給付引当金	20,250	22,400
固定負債合計	20,250	22,400
負債合計	105,743	500,846

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年2月28日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,125	779,000
資本剰余金	383,875	383,875
利益剰余金	183,855	398,842
自己株式	△87,856	△87,856
株主資本合計	1,258,999	1,473,861
純資産合計	1,258,999	1,473,861
負債純資産合計	1,364,743	1,974,708

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年6月1日 至平成22年2月28日)
売上高	642,045	580,125
売上原価	242,127	297,059
売上総利益	399,918	283,066
販売費及び一般管理費	641,991	480,469
営業損失(△)	△242,072	△197,403
営業外収益		
受取利息	2,869	847
受取査定報酬	991	934
受取保管料	622	—
その他	1,451	1,422
営業外収益合計	5,935	3,204
営業外費用		
為替差損	2,003	257
その他	120	0
営業外費用合計	2,123	257
経常損失(△)	△238,261	△194,456
特別利益		
未払配当金戻入益	761	298
特別利益合計	761	298
特別損失		
減損損失	5,365	—
退職特別加算金	—	1,404
事務所移転費用	—	18,507
特別損失合計	5,365	19,911
税引前四半期純損失(△)	△242,865	△214,069
法人税、住民税及び事業税	2,674	917
法人税等調整額	37,738	—
法人税等合計	40,413	917
四半期純損失(△)	△283,278	△214,987

(第3四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
売上高	124,834	189,680
売上原価	65,309	110,540
売上総利益	59,524	79,139
販売費及び一般管理費	205,426	141,258
営業損失(△)	△145,901	△62,118
営業外収益		
受取利息	938	250
為替差益	—	2,108
受取査定報酬	507	135
受取保管料	146	—
その他	857	696
営業外収益合計	2,448	3,191
営業外費用		
その他	25	—
営業外費用合計	25	—
経常損失(△)	△143,478	△58,927
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	38
特別利益合計	—	38
特別損失		
減損損失	5,365	—
特別損失合計	5,365	—
税引前四半期純損失(△)	△148,844	△58,888
法人税、住民税及び事業税	945	237
法人税等調整額	37,523	—
法人税等合計	38,468	237
四半期純損失(△)	△187,313	△59,126



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年6月1日 至平成22年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△242,865	△214,069
減価償却費	12,027	9,678
減損損失	5,365	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	894	8,999
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,689	△2,469
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,675	△2,150
受取利息及び受取配当金	△2,869	△847
為替差損益(△は益)	1,959	875
売掛金の増減額(△は増加)	△2,250	23,428
オークション未収入金の増減額(△は増加)	88,035	284,121
たな卸資産の増減額(△は増加)	△261,471	65,643
前渡金の増減額(△は増加)	△218,918	△156,999
買掛金の増減額(△は減少)	△959	△20,950
オークション未払金の増減額(△は減少)	△151,712	△304,174
未収消費税等の増減額(△は増加)	△23,867	16,015
その他	△28,491	△100,814
小計	△835,139	△393,712
利息及び配当金の受取額	2,893	1,235
法人税等の支払額	△11,877	△1,485
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△844,122</b>	<b>△393,962</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△222	△10,237
貸付けによる支出	△31,282	△19,739
定期預金の預入による支出	△390,044	△360,000
定期預金の払戻による収入	345,000	315,000
差入保証金の差入による支出	△5,931	△15,375
差入保証金の回収による収入	—	26,992
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△82,479</b>	<b>△63,359</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	—	125
自己株式の取得による支出	△77,332	—
配当金の支払額	△143,190	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△220,522</b>	<b>125</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>—</b>	<b>548</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,147,125	△456,648
現金及び現金同等物の期首残高	1,348,093	767,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	200,968	310,945

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。